

2017年5月28日(日)

スーパーフォーミュラ 第2戦 Race2 予選/決勝
岡山国際サーキット

予選結果

#64 : 10位

#65 : 14位

決勝結果

#64 : 14位

#65 : 13位

概要

- ・ #65カーティケヤンは30周目までピットインを引っ張る作戦でプッシュを続けたが13位フィニッシュ
- ・ #64 大祐は1周目のピットストップでタイヤ4本交換、ピットで順位を落としたが、終盤のSC後に1台をパスし14位

コメント

総監督：中嶋 悟

「2台とも完走はできたものの、予選から流れを掴めないまま…ペースが上がらず、終わってしまった印象です。次までに1ヶ月以上の時間があるので、ピット作業の練習を含んで、しっかり準備をしたいと思います。たくさんのご声援をいただきありがとうございました」

#64 : 中嶋 大祐

「予選ではQ2に進んで10位となりました。トップとの差はまだ大きいですが、昨日の状況を考えると大きな進歩だったと思います。決勝はピットストップでタイムロスがあり、ポジションを落としてしまいました。マシンの調子は悪くなく、オーバーテイクの難しい岡山で2台のクルマを抜くことができたことは収穫でしたが、ポイント獲得のチャンスがあっただけに残念でした。次戦までは少し時間が空きますので、チームと協力してまたイチから準備を進めたいと思っています。引き続きご声援をお願いします」

#65 : ナレイン カーティケヤン

「Nick Cassidy hit my tyres in the qualifying and I couldn't gain a good position because of the accident. The car was very good throughout the race even with fresh tyres. I also had good battle with the former champion Yamamoto but there was no way you can overtake on this track. The pit stop was 12 seconds instead of 8 seconds and I lost track position.」

「予選で、他車がタイヤにぶつかるアクシデントがあり、良いポジションを獲得することが出来ませんでした。決勝ではマシンがタイヤ交換の前と後がとても良い状態で、山本選手とも良い戦いでしたが、オーバーテイクがとても難しかったです。ピットストップで想定の8秒ではなく12秒となってしまう、ポジション下げてしまいました」

※次回のレースは7月8日・9日に富士スピードウェイで行なわれます。